



月刊鶴申だより

発行

鶴見青色申告会事務局

〒230-0051

鶴見区鶴見中央4-39-9

TEL 045-521-1145

FAX 045-502-0063

メール aokai230@soleil.ocn.ne.jp



年頭所感

会長

秋山浩一郎

新年明けましておめでとうございます。平成二十四年の初春をご家族皆様ご健勝にて寿がれたことと心よりお慶び申し上げます。

役員、会員の皆様には、日頃から会の運営つき絶大のご支援ご協力を頂き、心より御礼申し上げます。

さて、昨年最大事件は何と言つても日本中を、いや世界中を震撼させたあの東日本大震災と原発事故です。亡くなられた方のご冥福をお祈りすると共に被災された多くの方には心よりお見舞い申し上げます。当会でも義援金をと、その拠出をお願いいたしましたが、大勢の会員さんにご協

力をいただきました。有難うございました。

日本経済を見ると東日本大地震で打撃を受けた日本経済が復興需要で立ち直りかけた時、ギリシャの財政破綻に端を発したユーロ問題と円高、タイの大洪水。経済はグローバル化しており、それらの影響も受けて不況のどん底を這い回った日本経済でした。

さて、会の昨年特記事項は、期待していた青年部が秋から会員増強等に具体的に動き出したことです。始めたばかりですが、結果も出始めており、今後の成果を期待しております。

事務局が国税局長感謝状を受賞したのも特記ものです。感謝対象が個人名や会ではなく、事務局であることが珍しいのです。

ための増税が二五年間に及ぶという。さらに社会保障と税の一体化で消費税率が一〇%に引き上げられる。大企業の海外移転に伴う雇用状況の悪化・消費の低迷が絡み、零細

企業のお先は真っ暗です。

今年の干支は、「壬辰(みずのえ・たつ)」。漢字源によれば、壬(じん)は腹の膨れた

糸巻きの形で、物事をはらむ意のことです。龍は、淵に潜み天に昇る四靈の一つで縁起の良い創造上の動物。希望

が持てそうな干支です。日本経済が、皆様の事業が、そして申告会が成長過程に入る年になることを期待しています。

さて、会の昨年特記事項は、期待していた青年部が秋から会員増強等に具体的に動き出したことです。始めたばかりですが、結果も出始めており、今後の成果を期待しております。

による本人送信が前年の五六件から七八四件と五〇%以上伸びたのが特徴です。署名入り住基カードの取得等今年もよろしくお願ひいたします。

パソコンによる源泉指導、税務講習会、記帳点検、一泊研修旅行等総会で決議頂いた事業を着実に消化いたしております。また、財務面も予想より退会者が少なく健全に推移いたしております。

今年も「会員さんのための申告会」へ執行部、職員一同頑張って参ります。会活動への倍旧のご協力、ご支援をお願いいたします。

会員皆様とご家族のご健康と事業のご繁栄を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



確定申告では、e-Tax